

小売店・飲食店の立地パターンとそれを生み出す消費者選好

本間健太郎

東京大学 生産技術研究所

本講演では、食に関わる流通経路の最終プロセスである「消費者による小売店・飲食店の選択行動」に焦点を当てる。人々はある選好にもとづいて店舗を選択し、店舗側としてはその消費行動に呼応した立地戦略をとる。このダイナミクスを説明するモデル研究を通じて、競合店との差別化が商圈に与える影響について議論する。また人々をとりまく選択状況の変化（たとえばアクセス性の変化や情報不完全性の緩和）によって、店舗の空間分布がどう変わっていくか、あるいはどう変わっていくべきかについても示したい。